

グローバル・アグリカルチャー & フード株式ファンド

運用報告書（全体版）

第2期（決算日 2024年7月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド」は、2024年7月26日に第2期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2022年7月29日から原則無期限です。	
運用方針	主として、「グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド	「グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

<654702>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額	
		税分	込配	み騰 期騰 落				中率
(設定日)	円		円		%	%	百万円	
2022年7月29日	10,000		—		—	—	2,581	
1期(2023年7月26日)	10,208		0		2.1	90.7	3.7	22,393
2期(2024年7月26日)	9,793		0		△4.1	88.2	6.0	11,013

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株組入比率	投資信託 組入比率	証券率
		騰	落率			
(期首)	円		%		%	%
2023年7月26日	10,208		—		90.7	3.7
7月末	10,115		△0.9		90.9	3.7
8月末	10,129		△0.8		91.7	3.7
9月末	9,685		△5.1		92.1	3.7
10月末	9,044		△11.4		89.2	3.9
11月末	9,163		△10.2		90.3	4.8
12月末	9,427		△7.7		89.1	5.5
2024年1月末	9,373		△8.2		89.6	5.8
2月末	9,591		△6.0		91.2	6.3
3月末	10,082		△1.2		91.8	6.2
4月末	10,020		△1.8		87.8	5.8
5月末	9,982		△2.2		88.1	5.6
6月末	9,979		△2.2		91.4	5.8
(期末)						
2024年7月26日	9,793		△4.1		88.2	6.0

(注) 騰落率は期首比です。

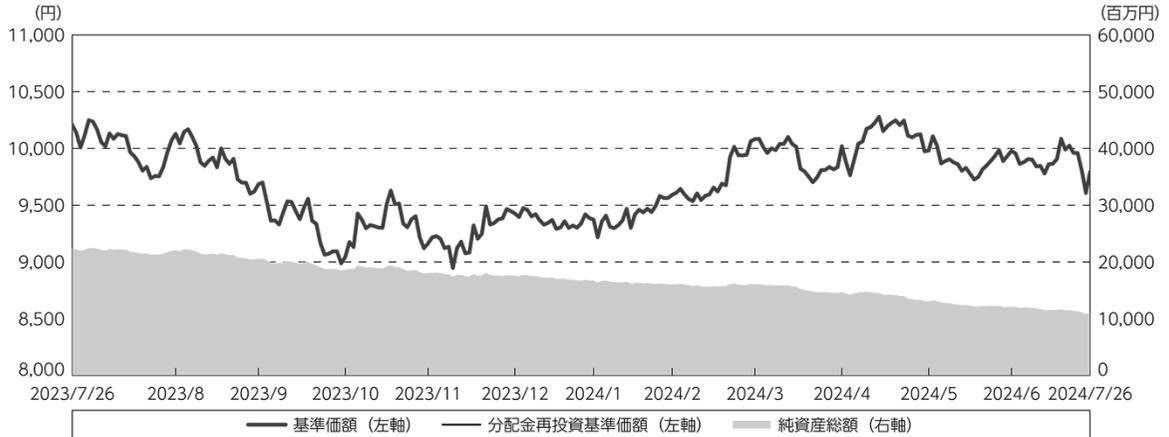
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2023年7月27日～2024年7月26日)

期中の基準価額等の推移



期首：10,208円

期末：9,793円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 4.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年7月26日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として「グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ 堅調な業績や米国経済のソフトランディング(軟着陸)期待などから、株式市場が全体的に上昇したこと。
- ・ 為替市場で円安の動きが進行したこと。

<値下がり要因>

- ・ 2023年10月にかけて、米国の長期金利が上昇したことなどから株式市場が全体的に軟調に推移したこと。
- ・ 価格高騰時に在庫が積み上げられていた肥料などについて、在庫過多の解消に時間がかかっていること。

投資環境

(株式市況)

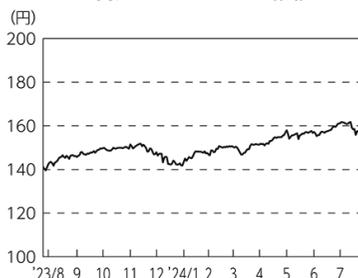
当期間の世界の株式市場は、インフレ動向や利下げ観測に左右される展開が続きました。セクター別では、生成A I（人工知能）に対する成長期待からハイテク銘柄が市場の上昇を牽引しました。2023年後半は、米国連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締め策が長期化するとの見方が強まったことを受け、米国の長期金利が上昇したことが世界の株式市場の重しとなりました。その後、年末にかけては2024年にもFRBが利下げを開始するとの見方が台頭したことで株式市場は上昇に転じました。2024年4月、米国で強めの雇用統計が発表され、FRBの早期利下げ観測が後退したほか、中東情勢を巡る地政学的リスクの高まりが懸念されたことから、株式市場が下落する局面も見られました。しかし、注目された半導体関連銘柄の業績が想定以上のものとなったことなどが好感され、株式市場は反発しました。その後は英国やフランスにおいて、政治面で不透明感が強まる場面が見られたものの、米国経済のソフトランディング期待などが下支え要因となり、株式市場の上昇基調は概ね継続し、期間末を迎えました。

アグリカルチャー&フード関連銘柄の株価は、世界株式市場に比べて軟調に推移しました。A Iブームを背景に半導体に対する需要が強まるとの見通しを受けて、情報技術セクターが株式市場の上昇を牽引する中、アグリカルチャー&フード関連銘柄の株価は相対的に軟調な推移となりました。加えて農機需要に対する不透明感が台頭したことなども、マイナスに働きました。

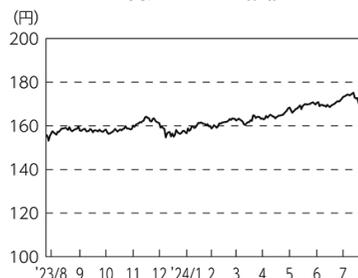
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド)

当ファンドでは、農業や食料の未来をリードするイノベーションに注目し、世界的な人口増加と気候変動がもたらす食糧危機問題の解決に貢献することが期待される、「農業イノベーション」、「フード・エボリューション」、「再生力のある経済」の3つの投資カテゴリーに基づいて、ボトムアップリサーチによりアグリカルチャー&フード関連銘柄を厳選して運用を行ないました。

期間中、主に「農業イノベーション」、「再生力のある経済」の投資カテゴリーに属する銘柄の株価が軟調に推移しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2023年7月27日～ 2024年7月26日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	56

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド)

農業や食料の未来をリードするイノベーションに注目し、世界的な人口増加と気候変動がもたらす食糧危機問題の解決に貢献することが期待される、「農業イノベーション」、「フード・エボリューション」、「再生力のある経済」の3つの投資カテゴリーに基づいて、ボトムアップリサーチによりアグリカルチャー&フード関連銘柄を厳選して運用を行ないます。

米国の穀物市場は、気象条件に相場が左右されるいわゆる「天候相場」の時期に入りました。トウモロコシについては、栽培シーズンを迎え、週毎の作付状況や短期的な気候変動に左右されるとみています。なお、今後、異常気象が発生しない限り、トウモロコシや大豆の生産量に問題はないとみています。小麦については、悪天候によりロシアの生産量が大幅に減少するとの予想に加え、フランスの生産量が悪化するとの見通しから、価格が上昇する可能性もあると予想しています。

2024年第2四半期の企業業績については、栽培時期を迎える北半球での農業資材需要に注目しています。しかし、流通業者や生産者が在庫を抱えない（ジャストインタイム方式）傾向にあることで、企業業績における季節変動の規則性が変化する可能性もあると考えています。こうした環境下、短期的な見通しは依然として不透明ですが、農業と食料関連株式に対する長期的な見通しは明るいと考えます。世界の人口増に伴ない食料供給のための解決策が必要なこと、そして政府や企業、消費者の認識が高まるにつれてこの問題はますます重要になるとの考えに変わりありません。また、農業と食料に関連するサプライチェーン（供給網）全体の持続可能性を強化する必要があるという大きなトレンドは続くとも見ており、これが人類全体にとって重要なテーマであることから、農業・食料分野におけるイノベーションは続くとも期待しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

〇1万口当たりの費用明細

(2023年7月27日～2024年7月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	177	1.820	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(93)	(0.957)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(80)	(0.825)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.029	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.028)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.037	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.037)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.043	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(1)	(0.013)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標準使用料など
合 計	188	1.929	
期中の平均基準価額は、9,715円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

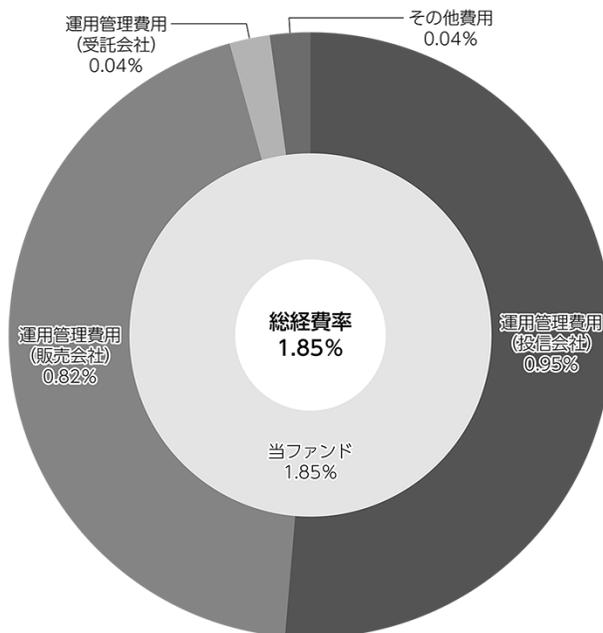
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月27日～2024年7月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド	千口 128,217	千円 127,415	千口 10,758,546	千円 10,718,319

○株式売買比率

(2023年7月27日～2024年7月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	16,327,116千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,644,632千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.04	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月27日～2024年7月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年7月27日～2024年7月26日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年7月27日～2024年7月26日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年7月26日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド		21,359,463	10,729,134	10,901,873

(注) 親投資信託の2024年7月26日現在の受益権総口数は、10,729,134千口です。

○投資信託財産の構成

(2024年7月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド	10,901,873	96.6
コール・ローン等、その他	383,245	3.4
投資信託財産総額	11,285,118	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(10,688,473千円)の投資信託財産総額(11,069,999千円)に対する比率は96.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=154.13円、1カナダドル=111.52円、1メキシコペソ=8.3631円、1ユーロ=167.28円、1イギリスポンド=198.15円、1スイスフラン=174.83円、1スウェーデンクローナ=14.23円、1ノルウェークローネ=13.97円、1デンマーククローネ=22.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,285,118,610
コール・ローン等	215,242,136
グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド(評価額)	10,901,873,894
未収入金	168,002,075
未収利息	505
(B) 負債	271,582,189
未払解約金	138,364,799
未払信託報酬	130,645,935
その他未払費用	2,571,455
(C) 純資産総額(A-B)	11,013,536,421
元本	11,246,180,157
次期繰越損益金	△ 232,643,736
(D) 受益権総口数	11,246,180,157口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,793円

(注) 当ファンドの期首元本額は21,937,003,648円、期中追加設定元本額は1,446,078,265円、期中一部解約元本額は12,136,901,756円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9793円です。

(注) 2024年7月26日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は232,643,736円です。

○損益の状況 (2023年7月27日～2024年7月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	46,249
受取利息	69,439
支払利息	△ 23,190
(B) 有価証券売買損益	△108,546,414
売買益	342,240,158
売買損	△450,786,572
(C) 信託報酬等	△312,898,687
(D) 当期損益金(A+B+C)	△421,398,852
(E) 前期繰越損益金	46,388,003
(F) 追加信託差損益金	142,367,113
(配当等相当額)	(15,313,958)
(売買損益相当額)	(127,053,155)
(G) 計(D+E+F)	△232,643,736
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△232,643,736
追加信託差損益金	142,367,113
(配当等相当額)	(17,470,804)
(売買損益相当額)	(124,896,309)
分配準備積立金	46,388,003
繰越損益金	△421,398,852

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2023年7月27日～2024年7月26日の期間に当ファンドが負担した費用は90,178,033円です。

(注) 分配金の計算過程(2023年7月27日～2024年7月26日)は以下の通りです。

項 目	2023年7月27日～ 2024年7月26日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	17,470,804円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	46,388,003円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	63,858,807円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	56円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2023年7月27日から2024年7月26日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年10月27日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第21条、第22条、第23条、第28条)
- 当ファンドについて、その商品性、基準価額水準および純資産規模等を勘案し、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、信託期間を無期限とするよう、2023年10月27日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(第4条、第57条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

グローバル・アグリカルチャー&フード株式マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2024年7月26日）
（2023年7月27日～2024年7月26日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2022年7月29日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、農業（アグリカルチャー）や食料（フード）などに関連するビジネスを行なう企業の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	騰落中率				
(設定日)	円	%	%	%	%	百万円
2022年7月29日	10,000	—	—	—	—	2,516
1期(2023年7月26日)	10,400	4.0	91.4	—	3.8	22,214
2期(2024年7月26日)	10,161	△2.3	89.1	—	6.1	10,901

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率			
(期首)	円	%	%	%	%
2023年7月26日	10,400	—	91.4	—	3.8
7月末	10,307	△0.9	91.8	—	3.8
8月末	10,337	△0.6	92.4	—	3.7
9月末	9,894	△4.9	92.7	—	3.7
10月末	9,247	△11.1	90.0	—	3.9
11月末	9,385	△9.8	91.3	—	4.8
12月末	9,672	△7.0	89.8	—	5.5
2024年1月末	9,633	△7.4	90.3	—	5.9
2月末	9,874	△5.1	92.1	—	6.4
3月末	10,399	△0.0	92.7	—	6.3
4月末	10,352	△0.5	88.6	—	5.9
5月末	10,329	△0.7	89.0	—	5.7
6月末	10,341	△0.6	92.3	—	5.9
(期末)					
2024年7月26日	10,161	△2.3	89.1	—	6.1

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年7月27日～2024年7月26日)

基準価額の推移

期間の初め10,400円の基準価額は、期間末に10,161円となり、騰落率は△2.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・堅調な業績や米国経済のソフトランディング（軟着陸）期待などから、株式市場が全体的に上昇したこと。
- ・為替市場で円安の動きが進行したこと。

<値下がり要因>

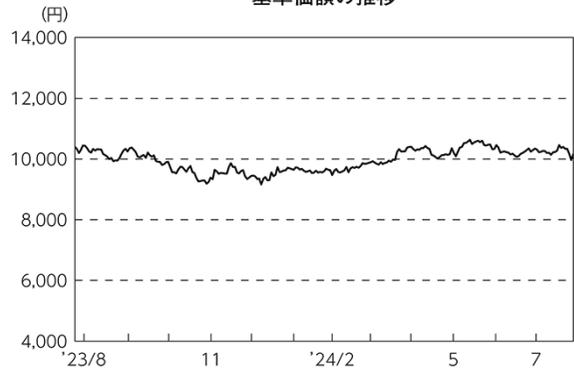
- ・2023年10月にかけて、米国の長期金利が上昇したことなどから株式市場が全体的に軟調に推移したこと。
- ・価格高騰時に在庫が積み上げられていた肥料などについて、在庫過多の解消に時間がかかっていること。

(株式市況)

当期間の世界の株式市場は、インフレ動向や利下げ観測に左右される展開が続きました。セクター別では、生成A I（人工知能）に対する成長期待からハイテク銘柄が市場の上昇を牽引しました。2023年後半は、米国連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締め策が長期化するとの見方が強まったことを受け、米国の長期金利が上昇したことが世界の株式市場の重しとなりました。その後、年末にかけては2024年にもFRBが利下げを開始するとの見方が台頭したことで株式市場は上昇に転じました。2024年4月、米国で強めの雇用統計が発表され、FRBの早期利下げ観測が後退したほか、中東情勢を巡る地政学的リスクの高まりが懸念されたことから、株式市場が下落する局面も見られました。しかし、注目された半導体関連銘柄の業績が想定以上のものとなったことなどが好感され、株式市場は反発しました。その後は英国やフランスにおいて、政治面で不透明感が強まる場面が見られたものの、米国経済のソフトランディング期待などが下支え要因となり、株式市場の上昇基調は概ね継続し、期間末を迎えました。

アグリカルチャー&フード関連銘柄の株価は、世界株式市場に比べて軟調に推移しました。A Iブームを背景に半導体に対する需要が強まるとの見通しを受けて、情報技術セクターが株式市場の上昇を牽引する中、アグリカルチャー&フード関連銘柄の株価は相対的に軟調な推移となりました。加えて農機需要に対する不透明感が台頭したことなども、マイナスに働きました。

基準価額の推移

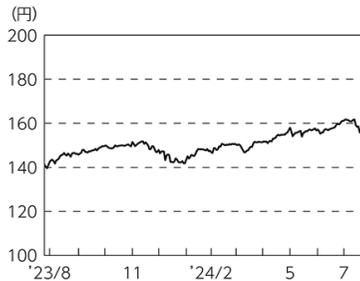


期首	期中高値	期中安値	期末
2023/07/26	2024/05/15	2023/12/08	2024/07/26
10,400円	10,631円	9,165円	10,161円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



ポートフォリオ

当ファンドでは、農業や食料の未来をリードするイノベーションに注目し、世界的な人口増加と気候変動がもたらす食糧危機問題の解決に貢献することが期待される、「農業イノベーション」、「フード・エボリューション」、「再生力のある経済」の3つの投資カテゴリーに基づいて、ボトムアップリサーチによりアグリカルチャー&フード関連銘柄を厳選して運用を行ないました。

期間中、主に「農業イノベーション」、「再生力のある経済」の投資カテゴリーに属する銘柄の株価が軟調に推移しました。

○今後の運用方針

農業や食料の未来をリードするイノベーションに注目し、世界的な人口増加と気候変動がもたらす食糧危機問題の解決に貢献することが期待される、「農業イノベーション」、「フード・エボリューション」、「再生力のある経済」の3つの投資カテゴリーに基づいて、ボトムアップリサーチによりアグリカルチャー&フード関連銘柄を厳選して運用を行ないます。

米国の穀物市場は、気象条件に相場が左右されるいわゆる「天候相場」の時期に入りました。トウモロコシについては、栽培シーズンを迎え、週毎の作付状況や短期的な気候変動に左右されるとみています。なお、今後、異常気象が発生しない限り、トウモロコシや大豆の生産量に問題はないとみています。小麦については、悪天候によりロシアの生産量が大幅に減少するとの予想に加え、フランスの生産量が悪化するとの見通しから、価格が上昇する可能性もあると予想しています。

2024年第2四半期の企業業績については、栽培時期を迎える北半球での農業資材需要に注目しています。しかし、流通業者や生産者が在庫を抱えない（ジャストインタイム方式）傾向にあることで、企業業績における季節変動の規則性が変化する可能性もあると考えています。こうした環境下、短期的な見通しは依然として不透明ですが、農業と食料関連株式に対する長期的な見通しは明るいと考えます。世界の人口増に伴ない食料供給のための解決策が必要なこと、そして政府や企業、消費者の認識が高まるにつれてこの問題はますます重要になるとの考えに変わりありません。また、農業と食料に関連するサプライチェーン（供給網）全体の持続可能性を強化する必要があるという大きなトレンドは続くとみており、これが人類全体にとって重要なテーマであることから、農業・食料分野におけるイノベーションは続くと期待しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年7月27日～2024年7月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 3 (3) (0)	% 0.029 (0.028) (0.001)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.037 (0.037) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	3 (3)	0.026 (0.026)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	10	0.092	
期中の平均基準価額は、9,980円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月27日～2024年7月26日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 60	千円 131,885	千株 104	千円 237,248
	アメリカ	百株 2,365 (3,567)	千アメリカドル 9,416 (5,300)	百株 9,879	千アメリカドル 56,635
外 国	カナダ	271	千カナダドル 1,433	79	千カナダドル 426
	メキシコ	316	千メキシコペソ 1,102	1,257	千メキシコペソ 3,935
	ブラジル	207	千ブラジルレアル 481	7,678	千ブラジルレアル 16,656
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	70	283	1,171	3,681
	フランス	505	1,291	113	306
	オランダ	168	182	197	227
	フィンランド	298	696	1,505	4,106
	アイルランド	1,072	3,367	389 (441)	2,206 (1,623)
	スイス	39 (-)	394 (△ 31)	258	2,396
	イギリス	26 (441)	千イギリスポンド 120 (1,374)	108	千イギリスポンド 505
スイス	106 (-)	千スイスフラン 211 (△ 49)	680	千スイスフラン 1,383	
スウェーデン	1,699	千スウェーデンクローナ 16,016	1,031	千スウェーデンクローナ 12,089	
ノルウェー	409	千ノルウェークローネ 16,374	1,982	千ノルウェークローネ 39,356	
デンマーク	251	千デンマーククローネ 7,753	378	千デンマーククローネ 15,294	

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

	銘	柄	買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ		口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	RAYONIER INC		22,766	700	27,710	854
	WEYERHAEUSER CO		17,085	535	43,278	1,374
	小 計		39,851	1,236	70,988	2,228

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2023年7月27日～2024年7月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	16,327,116千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,644,632千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.04

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月27日～2024年7月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年7月27日～2024年7月26日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年7月26日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
機械 (100.0%)		千株	千株	千円	
クボタ		195.4	151.2	329,011	
合 計	株 数 ・ 金 額	195	151	329,011	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 3.0% >	

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AGCO CORP	653	296	3,017	465,105	資本財	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	769	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
BUNGE LTD	750	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
BUNGE GLOBAL SA	—	251	2,840	437,748	食品・飲料・タバコ	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	937	403	2,965	456,999	素材	
CNH INDUSTRIAL NV	—	1,660	1,700	262,117	資本財	
CORTEVA INC	1,365	634	3,508	540,758	素材	
DARLING INGREDIENTS INC	953	360	1,425	219,677	食品・飲料・タバコ	
DEERE & CO	192	67	2,583	398,160	資本財	
FMC CORP	629	128	756	116,534	素材	
GRAPHIC PACKAGING HOLDING CO	1,160	1,021	2,788	429,798	素材	
LINDSAY CORP	193	103	1,276	196,777	資本財	
NUTRIEN LTD	919	590	2,994	461,535	素材	
VALMONT INDUSTRIES	143	82	2,457	378,763	資本財	
ZOETIS INC	337	139	2,520	388,431	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BALCHEM CORP	152	141	2,471	380,872	素材	
BIOCERES CROP SOLUTIONS CORP	—	392	430	66,291	素材	
NEOGEN CORP	795	579	985	151,943	ヘルスケア機器・サービス	
POTLATCHDELTIC CORP	584	619	2,603	401,263	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	
TRIMBLE INC	881	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,417 17	7,471 17	37,324 —	5,752,782 <52.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
AG GROWTH INTERNATIONAL INC	—	192	1,082	120,715	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	192 1	1,082 —	120,715 <1.1%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	3,532	2,591	6,213	51,961	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,532 1	2,591 1	6,213 —	51,961 <0.5%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
KLABIN SA - UNIT	7,471	—	—	—	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,471 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
BAYER AG-REG	1,101	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,101 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…フランス)						
BUREAU VERITAS SA	—	391	1,046	174,976	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	391 1	1,046 —	174,976 <1.6%>	
(ユーロ…オランダ)						
CNH INDUSTRIAL NV	3,597	—	—	—	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,597 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…フィンランド)						
STORA ENSO OYJ-R SHS	1,240	903	1,049	175,625	素材	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ…フィンランド) UPM-KYMMENE OYJ	百株 1,686	百株 816	千ユーロ 2,430	千円 406,496	素材
小計	株数・金額 2,926	株数 1,719	外貨建金額 3,479	邦貨換算金額 582,122	<5.3%>
(ユーロ…アイルランド) GLANBIA PLC KERRY GROUP PLC-A	— 436	386 291	690 2,325	115,481 389,034	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 436	株数 677	3,015	504,516	<4.6%>
(ユーロ…スイス) DSM-FIRMENICH AG	428	209	2,324	388,842	素材
小計	株数・金額 428	株数 209	2,324	388,842	<3.6%>
ユーロ計	株数・金額 8,489	株数 2,998	9,866	1,650,456	<15.1%>
(イギリス) CRODA INTERNATIONAL PLC SMURFIT WESTROCK PLC	299 —	217 441	千イギリスポンド 882 1,648	174,829 326,573	素材 素材
小計	株数・金額 299	株数 659	2,530	501,402	<4.6%>
(スイス) SIG GROUP AG	1,420	846	千スイスフラン 1,481	259,084	素材
小計	株数・金額 1,420	株数 846	1,481	259,084	<2.4%>
(スウェーデン) HEXAGON AB-B SHS	—	667	千スウェーデンクローナ 7,404	105,360	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 —	株数 667	7,404	105,360	<1.0%>
(ノルウェー) MOWI ASA SALMAR ASA	3,182 —	1,460 148	千ノルウェークローネ 26,089 8,717	364,467 121,786	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 3,182	株数 1,609	34,807	486,254	<4.5%>
(デンマーク) NOVONESIS (NOVOZYMES) B	597	469	千デンマーククローネ 20,200	452,694	素材
小計	株数・金額 597	株数 469	20,200	452,694	<4.2%>
合計	株数・金額 36,409	株数 17,505	—	9,380,714	<86.0%>
	株数 29	株数 32	—	—	<86.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%	
RAYONIER INC	61,501	56,557	1,665	256,719	2.4	
WEYERHAEUSER CO	113,727	87,534	2,653	408,930	3.8	
合 計	口 数 ・ 金 額	175,228	144,091	4,318	665,650	
	銘柄 数 < 比率 >	2	2	-	<6.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2024年7月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	9,709,725	87.7
投資証券	665,650	6.0
コール・ローン等、その他	694,624	6.3
投資信託財産総額	11,069,999	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(10,688,473千円)の投資信託財産総額(11,069,999千円)に対する比率は96.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=154.13円、1カナダドル=111.52円、1メキシコペソ=8.3631円、1ユーロ=167.28円、1イギリスポンド=198.15円、1スイスフラン=174.83円、1スウェーデンクローナ=14.23円、1ノルウェークローネ=13.97円、1デンマーククローネ=22.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月26日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	11,179,963,217	
コール・ローン等	644,208,491	
株式(評価額)	9,709,725,379	
投資証券(評価額)	665,650,353	
未収入金	153,870,612	
未収配当金	6,508,269	
未収利息	113	
(B) 負債	277,965,530	
未払金	109,963,455	
未払解約金	168,002,075	
(C) 純資産総額(A-B)	10,901,997,687	
元本	10,729,134,824	
次期繰越損益金	172,862,863	
(D) 受益権総口数	10,729,134,824口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,161円	

(注) 当ファンドの期首元本額は21,359,463,827円、期中追加設定元本額は128,217,034円、期中一部解約元本額は10,758,546,037円です。

(注) 2024年7月26日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド 10,729,134,824円

(注) 1口当たり純資産額は1.0161円です。

○損益の状況 (2023年7月27日～2024年7月26日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	317,035,706	
受取配当金	316,986,920	
受取利息	12,349	
その他収益金	48,095	
支払利息	△ 11,658	
(B) 有価証券売買損益	△1,033,637,662	
売買益	2,413,905,951	
売買損	△3,447,543,613	
(C) 保管費用等	△ 4,605,201	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 721,207,157	
(E) 前期繰越損益金	854,645,284	
(F) 追加信託差損益金	△ 801,445	
(G) 解約差損益金	40,226,181	
(H) 計(D+E+F+G)	172,862,863	
次期繰越損益金(H)	172,862,863	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年7月27日から2024年7月26日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、2023年10月27日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第19条、第20条、第21条、第26条)